



魅力たっぷり!

台南市

花園夜市

赤崁楼

豆腐花



担仔麵

台北市

台湾

台南市

熊本空港から
約2時間45分



安平樹屋



宇土市民は台南市の特定の観光施設を割引料金で利用できます!



台湾マンゴー



マンゴーパイン



台南市はフルーツの一大産地



約185万人が暮らす、台湾南部を代表する都市。年間を通して温暖かつ日照が多く、街には伝統行事や祭りが息づき、職人文化や伝統工芸も盛ん。古さと新しさが自然に混ざり合う生活文化の豊かさが魅力です。また、台南科学園區は、TSMC(台湾積体電路製造)の主要生産拠点のひとつであり、半導体産業も活発。



宇土路

友好交流協定を記念し、台南市永康区の新設道路が「宇土路(うとろ)」と名付けられました。

2026年3月21日・23日 湯徳章氏ご子孫と関係者が宇土市を訪問

熊井醤油店(坂井家屋敷跡)



かつて坂井家があった熊井醤油店(本町二丁目)で坂井家の歴史などを聞き、宇土で生まれ育った徳章氏の父・徳蔵氏など坂井家一族が眠る墓地(古城町)にも訪れました。

坂井家墓地



大太鼓収蔵館



実際に雨乞い大太鼓(国指定文化財)を叩くなど、宇土の文化に触れる機会となりました。

市長表敬訪問



徳章氏ご子孫と関係者が市長を表敬訪問し、意見交換しました。

2026年3月11日～13日 宇土市・美里町訪問団が台南市を訪問

湯徳章氏の追悼式で献花



徳章氏の命日(3月13日)に合わせて湯徳章記念公園で行われた追悼式で、訪問団が献花しました。

台南市政府訪問



黄偉哲台南市長をはじめとする台南市政府関係者と今後の教育分野などに関する友好交流について意見交換しました。

台南市立南化国民中学校訪問



住吉中学校とオンライン交流を行っている南化国民中学校との姉妹校協定締結のため、関係者と意見交換しました。訪問団の歓迎行事として、南化中生徒により地元で伝わる獅子舞と太鼓が披露されました。

台南市 宇土市 直近の友好交流

湯徳章氏がつないだ台南との絆 友好交流で開く 未来への扉

熊本空港から台南空港までは、わずか2時間45分。台南市は、台湾の南西部に位置し、台湾でも最も歴史の古い都市で、「台湾の京都」と呼ばれるほど、古跡、寺院、伝統食がたっぷり詰まった人気の観光地です。そんな台南市と宇城地域(宇土市・宇城市・美里町)は、宇土出身の父を持ち、台南市で英雄とされている湯徳章(日本名で坂井徳章)弁護士をご縁として、昨年3月に友好交流協定を締結しました。現在は、中学生のオンライン交流を契機として、関係校同士による姉妹校協定締結の話も進んでいます。今回の特集では、台南市の魅力やこれまでの交流のあゆみをご紹介します。

※本号の「温故知新(うんこちしん)と学だより」(32ページ)では、日本統治時代の台南で活動した宇土人について紹介しています。



湯徳章 (1907~1947)

日本統治時代、宇土出身の父と台南出身の母との間に生まれ、様々な困難を乗り越えて弁護士となり、台湾人の人権を守るために活動しました。二・二八事件では、台南市内の治安維持に尽力しましたが、中国国民政府軍に捕らえられ、40歳という若さで命を落としました。

【二・二八事件】1947年に台北市で発生し、台湾全土に拡大した反政府暴動。鎮圧にあたった国民政府軍により、暴動に関わった台湾人だけでなく、混乱に乗じて数多くの知識人・文化人が殺害されました。

友好交流協定締結

2025年3月13日、湯徳章氏の命日に合わせて、台南市と宇城地域(宇土市・宇城市・美里町)が友好交流協定を締結しました。宇土市が国外の地域と友好交流協定を結ぶのは初めてのことです。



オンライン交流

2026年3月23日、住吉中学校と南化国民中学校の生徒がオンラインで交流し、互いの文化や学校生活を紹介しながら相互理解を深めました。



湯徳章氏の絵本の配布

湯徳章氏の生涯や功績を紹介する絵本の日本語版が制作され、2025年12月に市内小中学校へ配布されました。市学芸員による出前授業も行われました。



パイナップルの提供

台南市から、学校給食で子どもたちに食べてほしいと「マンゴーパイン」を無償で提供いただき、2025年6月18日と20日に給食で振る舞われました。

